

千葉県サッカー協会シニア委員会

日 時 令和8年 9月 26日(土) 午前9時～10時20分
場 所 植草学園大学 M棟1階 21・22講義室
〒264-0007
千葉県千葉市若葉区小倉町1639-3

委員長 小林 正喜

参加者 小林正喜、中野秀昭、柳田健太郎、川嶋仁、松永俊宏、高橋征良、須長裕幸、足利尚紀、平野幸弘、長嶋浩一、加藤正仁、呉羽忠彦、川島正一、笠川昭彦、鈴木一夫、篠塚卓哉、川上秀治

参加者 17名 委任状 7名 合計 24名(本委員会19条に基づきシニア委員会成立)
(監事・医事1名)

定時になり、シニア委員長 小林正喜 の挨拶で開始する。

進行＝柳田健太郎 事務局 議事進行＝小林正喜 委員長 議事録作成＝柳田健太郎

会議に先立ち議事録署名人を議長より選出指名する。

議事録署名人 松永俊宏 ・鈴木一夫 両氏を指名

(S・リーグ委員会) 10時30分～12時

・シニア委員会より、参加者上記17名+委任状7名 合計24名

・監事・医事より、参加者1名

・リーグ委員、名+委任状 名 合計 名

26'リーグ役員資料、参照

参加者合計 97名 委任状提出3名 合計100名(定数 名) (本委員会19条に基づきシニアリーグ委員会成立)

会議に先立ち議事録署名人を議長より選出指名する。

議事録署名人 カラケル中村光浩 ・トキガネ高橋幸男 両氏を指名

議 題、1	第1/4半期決算(4-8月決算報告)案	シニア委員会	資料①②	要承認
議 題、2	各業務の引継ぎ体制について	シニア委員会	資料③	要承認
議 題、3	2027年度登録・レギュレーション準備予定 (年度加盟申請、リーグ申込、選手権申込：要項準備！) ※選手権要項(生年月日要確認)・12/20日までに移籍登録済選手にて申し込み登録 ※リーグ・リーグカップ(登録生年月日更新)(アンダー枠年齢決定 *8歳になる選手)	シニア委員会		
議 題、4	2026年度事業確認・報告 ・KTFA第21回関東O-60サッカー大会 5/9,10 埼玉県開催 ・KTFA第20回関東O-40サッカー大会(FCトキガネ) 9/22, 23 千葉県開催 ・KTFA第14回関東O-70サッカー大会 11/7, 8 神奈川県開催 ・KTFA第20回関東O-50群馬県サッカー大会 11/14・15日大会 ・JFA第25回全日本O-50関東予選サッカー大会 4/25, 26 茨城県開催 ・JFA第14回全日本O-40サッカー大会関東地区予選会(FC船橋40) 6/20・21日 東京都大会 ・JFA第27回全日本O-60サッカー大会関東地区予選会(千葉60) 12/4・5日 栃木県大会 ・JFA第21回全日本O-70サッカー大会関東地区予選会(ACちば) 10/17, 18 山梨県開催 ・全国シニア兵庫県大会 第20回O-50サッカー大会 6/25, 26 ・全国シニア宮崎県大会 第20回O-60サッカー大会 5/22, 23 ・全国シニア静岡県大会 第14回O-40サッカー大会 10/30-11/1 ・怪我予防対策に関する勉強会 7/11,8/8 ・第1回関東シニアフェスタ(65・60フェスタ) 11/21・22日 ・次回、第4回関東シニアフェスタ(40・50フェスタ) 12/4・5日 ・第5回高校OBフェスティバル 開催(1/10・11)	シニアリーグ委員会 資料	報告・確認事項	
			終了	
			資料④	
			終了	
			終了	
			終了	
			終了	
			終了	
			終了	
議 題、5	2026年度表彰式準備 ※表彰式への参加確認連絡(11月23日) ロイヤルパインズホテル千葉(旧三井ガーデンホテル千葉) *13時30分-14時45分：シニア委員会会議	シニア委員会	資料⑤	連絡事項

* 15時00分-16時30分：代表者会議（2026年開催シニア委員会内容準備、質疑応答想定準備）

***各チーム、3名以上の参加者促進**

・リーグMVPの推薦について（基準・推薦担当など）

***各チーム：チーム内MVP準備。**

※表彰式へ家族同伴者確認連絡（資料参照）人数把握の為、(家族・中学生以上参加費 ¥3000-小学生以下、無料)登録

議題、6 グランド登録、年間試合数比較（提議）

資料⑥

連絡事項

2027年度グランド登録に関し、

* 試合数・日程	1-7月末まで	817試合	8月-12月末		
* 選手権：40代：50代：52試合	60代：28試合	70代：3試合	127試合	1月4週-3月最終週	
リーグ（26年度試合数）			606試合	733	1月-7月開催
* カップ戦			212試合		8-11月（12月）
			合計	945	試合

議題、7 ※重複・アンダー枠登録人数の最終確認：（追記）

グランド確保試合数 1250試合分

アンダー枠登録3名、2名出場可（40・50・70代）、60代扱い（5名登録2名迄 ➡ 3名登録、2名に変更？）、65代アンダー枠無し
40・50代（1部同士の登録不可、1部から下位リーグ登録1名）2・3部登録5名、3名出場可、アンダー枠3名登録2名出場可、合計3名可）
合計3名迄の登録。

2026年度現状

60代【7名登録5名出場可、アンダー5名登録2名出場可、計7名迄可】・65代【7名登録5名迄】・70代【7名登録5名可、アンダー枠2名、計5名可】
2027年から、変更（案）

60代：重複5名登録3名、アンダー枠3名登録2名、計5名。65代そのまま5名可、70代7名登録5名可、アンダー枠3名登録2名、計5名可。

※重複登録、現在：40・50代：上世代選手、下世代1チーム登録可（親子関係）。他チームへ1チーム登録可。

クラブ重複登録方法：変更（案）

※現状、60・65・70代：世代毎、1チーム重複登録可 ➡ 2027年度、重複1クラブ親子OK？ or 重複1チームのみとする？

但し、合同チーム参加は重複に有らず（自チームに登録していない世代）

議題、8 規律委員会決定事項

資料⑦

連絡事項

* 基準

JFA規程懲罰基準 2、一発退場、決定機の阻止、DGSなど以外、
乱暴な行為を含め、2-2以降重篤な違反等に関し、規律委員会の開催により、判断する。

※ 調書の提出指示

* M.Cにより、試合後直ぐに関係者を集め、各担当者【審判団、本部、当該チーム】より調書を当日中に提出させる。

M.C担当者は調書資料を認識、プリント持参しておく事。（シニア委員会より、各調書原本は配布する）

反則当事者・チームは弁明書・意見書or 調書）を提出する。

* 規律委員会で裁定に時間が掛かる時は、1試合出場停止を実行し、決定後、更に懲罰追加が有れば追加実施する。

* 規律委員会開催は、全ての委員より開催希望を出す事が出来る。

委員長・事務局に関わらず開催希望委員の司会により、各委員より意見を求め、最終的に決定後、委員長並びに事務局より
懲罰担当役員より通達する。

その際、理由は記さないで通達とする。

* 委員長・規律委員はシニア委員会に属するが、独立性・公平性を担保する。

※ 関東主管事業開催時、要項に記されておりシニア委員長が規律委員となっており、緊急性が有る為、規律委員長の（シニア委員長）
により、大会に参加規律委員に対し要望が有る時、規律委員を務める。

以外はすべて規律委員会内で裁定処理する。

裁定に際し、公平性・独立して裁定する。他の役員等から干渉を受けない！

議題、9 25年26年懲罰まとめ

資料⑧

連絡事項